あいち民研公開学習会　いま平和教育を考えるⅡ

四日市が原爆投下の練習台に

–地域の空襲体験を掘り起こす–

講師：早川寛司さん

（四日市市・小学校教諭、日本福祉大学講師、歴教協）

日時：11 月 19 日(土)午前 10 時～12 時

場所：愛知民主会館 2F 会議室

（名古屋市東区葵 1-22　地下鉄新栄）

参加費：500 円(会員は 300 円、学生・生徒は無料)

“1945 年 7 月 24 日午前 7 時 40 分、四日市に投下された模擬原子爆弾パンプキン。その着弾地、犠牲者は、71 年間、正確にわからないままになっていました。

それを地域の人たちへの聴き取り調査を重ね、2016 年、つきとめることができました。その聴き取り、掘り起こしの過程と、その後の教材化・授業実践を報告させていただきます。”

主催：あいち県民教育研究所　office@aichi-minken.sakura.ne.jp
Fax 052-623-2373